



あびら教育プラン



安平町は、“遊育”“あびらぼ”“ワクワク研究所”“ABIRA Talks”という4つの事業によって全ての世代に教育機会を提供しており、これら4つの総称を「あびら教育プラン」と呼んでいます。本紙面では、そんな「あびら教育プラン」の様子を町民の皆様にも少しでもお伝えできたらと思っています！



「ワクワク研究所」8期 もうすぐ発表会！

「ワクワク研究所」とは、自分の興味関心に基づいたワクワクするプロジェクトをつくり、実践する。そんな挑戦をサポートする【週1回3時間×約4か月】の教室です。

11月23日から始まった8期は、13人の子どもと4人の大人で、木製のゲームづくりや「バズる」動画配信、マイクラでまちづくりなど、全16個のプロジェクトを進めてきました。

また、「大人のワクワク研究所」も開始し、子どもたちと同じ場で、お互いに「仲間」「友だち」と呼び合い、「ワクワクとは何か」を語り合いながら、自分のワクワクするプロジェクトに取り組んでいます。

なお、8期からは「振り返りシート」を導入することで、プロジェクトの進捗だけでなく、オリジナルの観点「5つのきりりポイント」を使って、自分の内面の変化も振り返っています。例えば「自分をよく知ること」では、得意を活かしたり、苦手を知ってどう乗り越えるかを考え「気持ちのコントロール」では、自分の気持ちに気が付いて、プロジェクトに向き合う状態を作れたかどうかを振り返ります。このような振り返りを積み重ねて、プロジェクトを進めるためのスキル獲得だけではなく自分の成長を記録しています。

3月2日（土）にはENTRANCEで「第2回あびらワクワクセッション」を開催！8期生のプロジェクトをブース形式で発表したり、ABIRA Talksが行われたり、ワクワクが盛りだくさんのイベントとなっていますので、参加希望の方は、二次元バーコードから公式LINEアカウントへお問い合わせください。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。「あびら教育プラン」を地域みんなで作くりませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram